

主語と述語. 1

名前

解答

解答

文の成分

文節を、文の中での働きによってを分類したもの。

主語・述語・修飾語・接続語・独立語の五種類がある。

・ **主語**：文の主体。

「**く**が」「**く**は」「**く**は」の形をとることが多いが、「**く**だけ」「**く**も」などの形をとることもある。

・ **述語**：主語の動作や様子、存在などを表す。「**く**どんだ」「**く**何だ」「**く**ある（いる・ない）」「**く**などの形がある。

① 次の文から、主語の文節を抜き出せ。

きみは 本を 読んでいる。

(きみは)

赤い 花が とても きれいだ。

(花が)

父は 毎日 頑張つて 働いている。

(父は)

猫は 静かに ベッドの 上で 眠ります。

(猫は)

友達が 早朝から 庭で 遊んでいます。

(友達が)

風が 強い 公園の 葉を 揺らす。

(風が)

② 次の文から、述語の文節を抜き出せ。

この時間、 妹は 自分の 部屋に いる。

(いる)

きみは いつも 元気だ。

(元気だ)

本は 昨日から ここに ある。

(ある)

この 犬は チワワだ。

(チワワだ)

きりが 山を おおう。

(おおう)

標高の 高い 山の 水は 冷たい。

(冷たい)

鳥が 高い 木の 上で 歌う。

(歌う)

父は 毎日 頑張つて 働いている。

(働いている)

花が 優しく 春の 風に 揺れる。

(揺れる)

